

第5次豊田市障がい者ライフサポートプラン等に係る 実態調査の実施について

1 調査の目的

障がい者の日常生活の状況やニーズなどを把握・分析するとともに、当事者や関係者の意向、課題認識等を抽出することにより、令和3年3月に策定した「第5次豊田市障がい者ライフサポートプラン」の見直しや今後の障がい者施策の推進に向けた基礎資料とすることを目的とする。

2 調査の概要

調査種別	障がい者等実態調査	市民意識調査	事業所調査
調査対象	・障がい者手帳所持者 ・特定医療費（指定難病）受給者証所持者	18歳以上の市民	市内のサービス提供事業所(法人)
調査数	3,000人	1,000人	約130か所
抽出方法	手帳等の種別で偏りが出ないように抽出	無作為抽出	全法人
前回の回収率 (R1年度)	51.2% (1,537/3,000人)	45.5% (455/1,000人)	75.2% (67/89法人)

※障がい者計画の策定 or 見直しを実施する年度の前年度に毎回実施（3年に一度）

3 調査内容（案）

前回の調査項目を基本にしつつ、法律等の制定や制度の改正など、障がい者を取り巻く社会状況の変化を考慮して設計 ⇒ 詳細は別紙参照

**【主な追加項目】スポーツ・文化芸術の活動状況、インクルーシブ教育に関する意向、
歯科診療の実態、相互理解と意思疎通に関する条例の認知など**

調査種別	障がい者等実態調査	市民意識調査	事業所調査
頁数	18 (20)	7 (7)	7 (8)
設問数	67 (61)	25 (22)	18 (18)

※かっこ内は前回(R1年)実施の数値

4 調査の想定スケジュール

時期	内容
7～8月	調査票の調整
9月末頃	調査票の発送（回答期間は3週間程度を想定）
10月	調査票の回収、入力
11月	調査結果の集計
12月	調査結果の分析、報告書（案）の作成
1月	報告書の完成・公表